

令和4年第4回三芳町議会定例会 一般質問通告書

質問順序・質問者及び質問要旨

順序	質問者	質問要旨	質問内容	質問の相手
1	内藤美佐子	1 子どもの幸せについて	1) 家庭教育や青少年健全育成を推進する「三芳町家庭教育宣言」の周知について ①宣言全文の町ウェブサイト等への掲載は ②講演会、家庭教育学級、親の学習講座の令和4年度の開催状況は ③今後の取り組みは 2) 国連採択の「子どもの権利条約」を学ぶ機会は ①学校の授業に導入しているか ②教員、職員等を対象とした研修は行っているか ③住民も共に学ぶためのイベント等を開催してはどうか 3) 「子どもの権利条約」の精神に基づく「(仮称)三芳町こども基本条例」の策定は 4) 「子どもの権利条約」を考慮した校則の見直しはどうか 5) 町教委において、校則・生徒指導の在り方見直しのためのガイドラインを策定しては	社会教育課 教育長 学校教育課 社会教育課 町長 こども支援課 学校教育課
		2 誰もが使いやすいトイレについて	1) LGBT施策の一つとして、男性トイレに個室トイレを増設してはどうか 2) 尿漏れパッド利用者への対応として、男性トイレ個室にもサンタリーボックスを設置してはどうか 3) 今後のトイレ改修や新設に於いて、オストメイト等が利用しやすい前広便座を採用してはどうか 4) 災害時のトイレ需要に、移動設置型のトイレトレーラーを導入しては	施設マネジメント課 自治安心課 政策推進室
		3 防犯の町づくりの推進について	1) 防犯カメラの公共空間への設置についての進捗は 2) 子どものための見守り防犯カメラ設置は ①学校周辺や主な通学路、児童館周辺等への設置は ②都市公園、子ども広場等への設置は 3) 街頭への防犯カメラ設置の推進は	自治安心課 学校教育課 こども支援課 都市計画課 自治安心課

			<p>①車への傷つけ事件（器物損壊罪）が、多発しているが発生件数の過去3年間の推移は</p> <p>②それらの事件解決（犯人逮捕）件数は</p> <p>③街頭への防犯カメラ設置が犯罪抑制につながるのでは</p> <p>4)「市町村と連携した防犯環境の整備」に対し、県は令和4年度予算に補助金を計上しているが、防犯カメラ設置への事業費として申請してはどうか</p>	<p>道路交通課</p> <p>自治安心課</p>
2	桃園 典子	1 障がい児支援の充実について	<p>1) 三芳町障がい者福祉計画・第6期三芳町障がい福祉計画・第2期三芳町障がい児福祉計画について</p> <p>①地域自立支援協議会障がい児支援検討部会について</p> <p>ア どの様な検討や協議がされているのか</p> <p>イ 「一貫した方針で支援できる体制整備」とあるが、そのことによりどの様な効果が得られているか</p> <p>ウ 民間団体等との連携強化も重要とされているが、現在の状況は</p> <p>②保育所・小学校と保護者の連携を深めるための連携チームについて</p> <p>ア 連携チームの設置状況は</p> <p>イ 就学時は保護者との協議や情報提供がより重要と考えるが、連携チームの設置による効果は</p> <p>③継続的な支援と連携強化のため、ワンストップでの相談支援体制が望ましいと考えるが町の今後の方向性は</p> <p>2) 児童発達支援センターについて</p> <p>①事業の内容は</p> <p>②センターを利用出来る児童の年齢は</p> <p>③新規事業の外来言語指導について</p> <p>ア 利用者の人数は</p> <p>イ 現在町外の通所支援事業所を利用している子どもは利用出来るのか</p> <p>ウ 就学後も継続的な支援を受けることは可能か</p> <p>エ 「第2期三芳町障がい児福祉計画」</p>	<p>福祉課</p> <p>学校教育課</p> <p>福祉課</p> <p>こども支援課</p> <p>学校教育課</p>

			<p>に「継続した支援体制の確立」の必要性が掲げられているが、みどり学園に在籍していた児童や外来言語指導を受けていた児童が就学後も継続して支援を受けられるよう環境整備をしてはどうか</p> <p>④新規事業の発育・発達外来相談について ア 利用者人数は イ 外来相談事業の開始をどの様に周知しているか</p> <p>⑤子どもの発達に不安を抱える保護者が相談をしやすいように、広報みよしの無料相談のページに「児童発達相談」として掲載し相談窓口の周知をしてはどうか</p> <p>3) 特別支援学級について</p> <p>①英語学習について ア 英語教育が小学校3年生より必須項目となったが、どのように取り組まれているか イ 親学級での学習参加に限定せず、タブレット端末を活用し支援級での英語学習も検討してはどうか</p> <p>②支援員等の配置について ア 配置の基準は イ 支援を必要とする児童が増加傾向にある状況において支援員の配置を拡充する必要があるのでは</p> <p>1) 当町における認知症に関する相談件数の推移は（過去3年間）</p> <p>2) 認知症サポートセンターについて ①オレンジカフェの利用状況（人数）は ②認知症サポーターステップアップ講座を修了した方が参加される地域活動の内容は ③オレンジカフェでの交流がサポーターの拡大につながるよう開催場所を増やしてはどうか</p> <p>3) 認知症への理解と支え合う地域環境づくりについて ①高齢者の利用頻度が高い小売店および医療機関等にオレンジカフェ等のお知らせ</p>	<p>こども支援課</p> <p>学校教育課</p> <p>教育長</p> <p>健康増進課</p>
		<p>2 共生社会の構築に向けた認知症施策について</p>		

			<p>掲示の協力を求めるなど、周知の工夫をしてはどうか</p> <p>②地区社協や民生委員との情報交換の機会を設けてはどうか</p> <p>②認知症の早期発見・早期治療のために認知症の検査費用の助成制度を創設してはどうか</p>	町長
3	山口 正史	<p>1 ごみ処理について</p> <p>2 ゼロカーボンシティ施策について</p>	<p>1) 平成29年度～令和3年度の三芳町及びふじみ野市の</p> <p>①燃やすゴミ、容器包装リサイクルプラスチック、粗大ゴミ及びペットボトルの処理量、処理金額、住民一人あたりの処理量及び処理単価は</p> <p>②古紙の住民一人あたりの処理量及び処理単価は</p> <p>2) 公共施設でのごみの減量について</p> <p>①具体的な減量対策を行っているのか</p> <p>②庁舎でのペーパーレスの具体的な計画は立案しているか</p> <p>③庁舎でのペーパーレスの実施状況は（議会関係を除く）</p> <p>3) 住民一人あたりのゴミの処理量について</p> <p>①処理量はふじみ野市では減少傾向だが、当町では横ばいまたは増加している要因は(粗大ゴミの令和2, 3年度を除く)</p> <p>②燃やすゴミ及び粗大ゴミの年度での処理単価の決め方は</p> <p>③町としてゴミの減量を考えていないのか</p> <p>④ゼロカーボンシティを目指すうえで、ゴミの減量は考慮されないのか</p> <p>⑤ゴミの減量は具体的にどの様に進めるのか</p> <p>4) 容器包装リサイクルプラスチックの処理単価が年々増加しているがその要因は</p> <p>5) ペットボトルの処理方法は</p> <p>6) 環境センターの維持管理費及び保守修繕費の金額の決め方は</p> <p>1) ゼロカーボンシティを2050年までに達成することについて</p> <p>①CO2排出の対象は（行政関係、企業、一般家庭等）</p>	<p>環境課</p> <p>財政デジタル推進課</p> <p>環境課</p> <p>町長 環境課</p>

			<p>②当町外で排出されるCO2(燃えるゴミや容器包装リサイクルプラスチック等の処理時に発生するCO2等)は対象外か</p> <p>③県の調査では川越街道のCO2濃度が高いが、町外車両のCO2排出はどの様に対処するのか</p> <p>④当町の現在のCO2年間排出量の見積は</p> <p>⑤当町の現在のCO2年間吸収量の見積は</p> <p>⑥実現のためCO2排出量を削減するのか、吸収量を増加させるのか</p> <p>⑦CO2を削減する場合に、条例等で規制するのか</p> <p>⑧実現のためには町の全ての課が横断的に協力する必要があると考えるが、どこの部署が本政策を取り纏めるのか</p> <p>⑨実現のために5年程度毎の実行計画を定め、進捗状況を把握すべきでは</p> <p>⑩実効性を高めるために、年度毎の達成数値を設定する必要はないのか</p>	
4	落合 信夫	1 上富地域の環境について	<p>1) ゴミの不法投棄について</p> <p>①町道幹線10号線と12号線に不法投棄が目立つが把握しているか</p> <p>②今後の対策は</p> <p>2) アライグマ駆除について</p> <p>①過去の捕獲数は</p> <p>②被害の現状を把握できているか</p> <p>③今後の対策は</p> <p>3) 地蔵尊敷地のトイレについて、下水排水対策はいつ行われるのか</p> <p>4) 上富地域内の交通安全対策について</p> <p>①上富第1区の道路表示が薄くなっている部分が多いが、対応しないのか</p> <p>②通学路のペイントと、グリーンベルトの対策されている箇所が少なすぎるが問題ないのか</p> <p>③多福寺参道に多数の交通安全の看板が設置されたが、少しでも住宅地に移設しないのか</p> <p>5) 上富第三区集会所に隣接している竹林の対策はどうなったのか</p> <p>6) 歴史資料館予定地であった県有地は今後どう活用していくのか</p>	<p>町長 環境課</p> <p>文化財保護課 道路交通課</p> <p>自治安心課 文化財保護課</p>

			<p>7) 戦時中の不発弾について</p> <p>①過去に調査した不発弾は無かったという結論でよいのか</p> <p>②実際に調査にかかった費用は</p> <p>③上富地域内には多くの不発弾が残っている可能性があるが、今後住民への聞き取りや調査はしないのか</p>	自治安心課
5	久保 健二	<p>1 町内公園、広場について</p> <p>2 ドッグラン、アスレチック施設の整備等について</p> <p>3 交通安全対策について</p>	<p>1) 各行政区公園、広場への付属物の設置及び設置基準について</p> <p>①設備時計</p> <p>②ルール、禁止事項等の掲示板</p> <p>③防犯カメラ、監視カメラ</p> <p>1) ドッグランについて</p> <p>①ドッグラン施設の詳細は</p> <p>②利用者のルール、規約等は</p> <p>③運営等、管理は</p> <p>④供用開始時期等、今後のスケジュールについて</p> <p>2) アスレチック施設について</p> <p>①施設内容、設計・運営等詳細について</p> <p>②今後のスケジュールは</p> <p>1) 幹線5号線について(スクールゾーン関連)</p> <p>①スクールゾーンについて(規制問題、整備等)</p> <p>②町の実施した整備は</p> <p>③ライフバスの運行について(路線変更等、今後の運行も含む)</p> <p>④この区間で起きた事故は(過去2年間)</p> <p>⑤事故後の協議、整備を含めた対応は</p> <p>2) 幹線17号線について(スクールゾーン関連)</p> <p>①スクールゾーンについて(規制問題、整備等)</p> <p>②町の実施した整備は</p> <p>③ライフバスの運行について(路線変更等、今後の運行も含む)</p> <p>④この区間で起きた事故は(過去2年間)</p> <p>⑤事故後の協議、整備を含めた対応は</p> <p>3) 県道三芳富士見線について</p> <p>①役場入り口交差点から国道までの区間の</p>	<p>町長 都市計画課</p> <p>町長 都市計画課</p> <p>町長 都市計画課</p> <p>町長 道路交通課 自治安心課 道路交通課 政策推進室</p> <p>自治安心課 道路交通課</p> <p>自治安心課 道路交通課 政策推進室</p> <p>自治安心課 道路交通課</p>

		4 各行政区で抱えている区離れ問題について	<p>歩道設置整備について、地域住民、地域地権者との協議状況、意向調査等、また地域住民説明会の開催等、進捗状況は</p> <p>②地域住民説明会を含めた、今後のスケジュールについて</p> <p>1) 区を抜ける世帯が増加しているが、町ではどのように捉え、感じているか</p> <p>2) 町が考える区離れを食い止める打開策等は</p> <p>3) 藤久保第3区が区独自でアンケートを実施したが、区民の抱えている疑問や課題を把握するために、同様のアンケートを町が主導し、各行政区で実施してはどうか</p>	町長 自治安心課
6	細田 三恵	1 図書館利用について	<p>1) 中央図書館は人口一人あたりの貸し出し冊数が20年連続で県内1位となっている。どの様な背景があると考えているか。</p> <p>2) 貸出状況について（平成29年度・30年度・令和3年度）</p> <p>①貸出冊数</p> <p>②貸出人数（町内・2市・町外）</p> <p>3) 学校読書活動について</p> <p>①児童生徒の図書貸出状況は</p> <p>②学校図書室ではこれまでにコロナ感染防止対策としてどの様な対策をしてきたか</p> <p>③コロナ禍は外出自粛を求められたが、読書を進めるには絶好のチャンスであった。児童生徒に対して「読書」の呼びかけ等の取組みはどの様に行ったか</p> <p>4) 読書離れが大きな課題となる中どの様な取組みが行われているか。</p> <p>①学校での児童生徒に対して</p> <p>②町民に対しての働きかけ</p> <p>5) 家読（うちどく）事業の状況、推進はどの様に考えているか</p> <p>6) 藤久保地域拠点施設等整備事業は、図書館を中心とした施設になるが、図書離れという大きな課題に対してどの様に貢献が出来ると考えているか</p>	町長 図書館 学校教育課 図書館
		2 部活動改革に	1) 中学校の学習指導要領では、部活動は生	教育長

		ついて	<p>徒が自主的、自発的に参加するものとされているが、現在各学校で部活動に所属している生徒は全体の何%か</p> <p>2) 部活動改革を進める上でどのような課題があるか</p> <p>3) 「三芳町の部活動に関する方針」の指導・運営に係る体制の構築では、部活動指導員への研修を行うとあるが、講師は誰が行うか</p> <p>4) 部活動ボランティアに対しての研修は</p> <p>5) 令和5年度以降の段階的な地域移行にむけてどのようなスケジュールで進めていくか</p> <p>6) 部活動指導に熱意を持っている先生を応援する枠組みを残すことはどうか</p>	学校教育課
7	菊地 浩二	1 三芳町ゼロカーボンシティ宣言と地球温暖化対策実行計画について	<p>1) 脱炭素には莫大なコストがかかる事が予想されるが、三芳町は2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを達成できるか</p> <p>2) 「脱炭素先行地域」に対する三芳町の考えは</p> <p>3) 三芳町には総合計画を始め多種多様な計画等がある。この宣言により2050年に向けてまちづくりの方向性が決まったが、この宣言の位置づけはどうか</p> <p>4) 第3期 地球温暖化対策実行計画について</p> <p>①地球温暖化対策実行計画では各行政区集会所・防犯灯・道路照明灯・公園外灯は対象外とされているが、今後は対象とすべきでは</p> <p>②宣言を受け、本実行計画に計画変更や目標設定に影響はあるか</p> <p>5) 建物の断熱化はゼロカーボンシティ宣言達成にとっても重要であるが、例えば以下の施設ではどのようにすすめていくか</p> <p>①本庁舎</p> <p>②小中学校校舎・体育館</p> <p>③各行政区集会所</p> <p>④公共施設以外の建物</p> <p>6) エネルギーの地産地消に取り組んでいる先進自治体では住民や企業を巻き込み、地域の活性化にも繋げている。エネルギー</p>	<p>町長 環境課</p> <p>施設マネジメント課 教育総務課 自治安心課 都市計画課 環境課</p>

		<p>2 多様な学びと公教育の役割について</p>	<p>一の地産地消についての町の考えは</p> <p>7) 三芳町ではどのような再生可能エネルギーの調達が考えられるか</p> <p>1) 三芳町の考える義務教育未修了者や形式卒業者の定義は</p> <p>2) 三芳町内の義務教育未修了者を把握しているか</p> <p>3) 義務教育未修了者や形式卒業者のデータは何年保存されるか</p> <p>4) 保存期間終了後に他の教育委員会から照会があった場合どのように対応するか</p> <p>5) 義務教育未修了者や形式卒業者が学びたい、学び直したいとした場合に三芳町には相談窓口はあるか</p> <p>6) 十分に中学校に通えなかった生徒の進路について</p> <p>①「不登校の生徒などを対象とした特別な選抜」で県内公立高校を受験する生徒は殆ど見受けられないが、その要因は</p> <p>②進路先ではどのような学校が多いか</p> <p>③進路が決まったあとのフォローはしているか</p> <p>7) 学校に通いにくい、長期欠席者への対応について</p> <p>①令和4年度が始まり長期欠席者等の傾向に変化はあったか</p> <p>②令和4年度で新規の取組み又はこれまで以上に強化した取組みはあるか</p> <p>③長期欠席者など現在の学校になじめない児童生徒への個別最適な学びをどのように保障するか</p> <p>8) 校内フリースクール設置の検討</p> <p>①校内フリースクールを設置する自治体が増えている。増えている要因は成果が出ているからといわれている。校内フリースクールに関して三芳町はどのような認識か</p> <p>②校内フリースクールの設置には人材確保、費用、意識改革など課題があるが、多様な学びの実現のために設置の検討はどうか</p>	<p>学校教育課</p>
--	--	---------------------------	--	--------------

8	林 善美	<p>1 飼い犬にかかわる諸課題について</p> <p>2 教育行政について</p>	<p>1) 令和4年6月1日から犬にマイクロチップを装着することが義務づけられる</p> <p>①マイクロチップ番号の届け出数</p> <p>②町の対応でこれまでと変わることは何か</p> <p>③狂犬病予防法に基づく犬の登録との関わりは</p> <p>④現在犬を所有している住民への周知は行っているか</p> <p>⑤マイクロチップリーダーの購入は検討されているか</p> <p>⑥6月1日以降、どのような周知方法が考えられるか</p> <p>⑦ワンストップサービス化する予定はあるか</p> <p>2) 飼い犬の不妊・去勢に対する費用の助成について</p> <p>①犬の登録数</p> <p>②不妊・去勢を行った頭数</p> <p>③多頭飼育崩壊や飼育放棄があった場合、どのように対応するか</p> <p>④不妊・去勢手術について町の認識は</p> <p>⑤県内での助成状況は</p> <p>⑥不妊・去勢手術に対する費用の助成を行ってはどうか</p> <p>1) 不登校児童・生徒のいる家庭への支援について</p> <p>①保護者に対して行っている支援はあるか</p> <p>②保護者からの要望はあるか</p> <p>③今後必要になると考えられる支援はあるか</p> <p>④保護者会の開催を検討してはどうか</p> <p>⑤県外の高等学校への進学状況は</p> <p>⑥広域通信制高等学校への進学状況は</p> <p>⑦県外または広域通信制高等学校へ進学する場合、学費軽減のための補助を行ってはどうか</p> <p>2) ウィスク検査について</p> <p>①検査のメリット・デメリットをどのように捉えているか</p> <p>②ウィスク検査の周知は行っているか</p> <p>③当町に検査ができる医療機関や施設等は</p>	<p>町長 環境課</p> <p>町長 教育長 学校教育課</p>
---	------	--	--	---

			<p>あるか</p> <p>④検査の希望者がいる場合、どのように対応しているか</p> <p>⑤当町において検査体制を整えることはできるか</p>	
9	細谷 光弘	<p>1 高齢者等の緊急時の連絡について</p> <p>2 テニスコートについて</p>	<p>1) 高齢者等の緊急時の連絡手段には、どのようなものがあるか</p> <p>2) 緊急時連絡システムの対象者は、何名いるか</p> <p>3) 緊急時連絡システムの利用登録者数は</p> <p>4) NET 119の町内の対象者は、何名いるか</p> <p>5) NET 119の町内の利用登録者数は</p> <p>6) 両システムの対象者に対しての周知はどのように行われているか</p> <p>7) NET 119の年間の通報数は、何件か(町内・二市一町)</p> <p>8) 固定電話機の無い高齢者等に対して、NET 119の利用者条件や対象者を拡大して使えるようにしたらどうか</p> <p>9) NET 119を利用する為に、スマートフォンや、タブレットなど持っていない対象者に対して、今後導入資金等を助成していく考えはあるか</p> <p>1) 運動公園テニスコートの改修工事の設計内容は</p> <p>2) 土足で利用できるトイレや、シャワー室・更衣室等を設ける予定はあるか</p> <p>3) コート不良等により利用不可となった年間日数は(運動公園)</p> <p>4) 運動公園テニスコートの年間稼働率は(平日・休日)</p> <p>5) 竹間沢テニスコートの年間稼働率は(平日・休日)</p> <p>6) 竹間沢テニスコートの年間利用収入は</p> <p>7) 町内のテニスコートの稼働率の過去3年間の推移は</p> <p>8) 町内のテニスコートの目標稼働率について町の考えはあるか</p> <p>9) 町内のテニスコート利用に対しての優先予約、特別利用等はあるか</p>	<p>町長 福祉課</p> <p>町長 文化・スポーツ 推進課</p>

		3 野積み規制条例について(金属ヤードなど)	<p>10) 運動公園のテニスコートの改修工事期間中の利用者対策は</p> <p>11) 「運動公園テニスコート改修工事についての意見」を募集しているが今後どの様に反映するのか</p> <p>12) 運動公園テニスコートの砂入り人工芝コート改修工事が完成後、竹間沢テニスコート等の今後の方針についての考えは</p> <p>1) 令和3年9月定例会(第5回)において、町長は、「町独自の条例をつくっていきたい」と答弁しているが、その後の進捗状況は</p> <p>2) 条例を策定するにあたって課題はまだあるのか</p> <p>3) その課題の解決策の見通しは</p> <p>4) 西側駐車場脇に植樹をする予定だが、ランドスケープにはどういった配慮をするのか</p> <p>5) 最近千葉市でも「千葉市再生資源の野外保管に関する条例」が制定されたが、町独自の条例はいつ出来るのか</p>	町長 環境課 施設マネジメント課 町長 環境課
10	井田 和宏	1 令和4年度三芳町施政方針について	<p>1) 「今年度は、オリンピック・パラリンピック、町制施行50周年、コロナ後の未来の新たなまちづくりに向かって歩いていく時です」とあるが、具体的にどういふことか</p> <p>2) 第5次総合計画が残り2年間となり、各施策の目標達成と評価分析を同時に進めるということであるが、特に評価分析はどのように行うのか</p> <p>3) 第6次総合計画の策定にも着手するとあるが、どのように進めていくのか</p> <p>4) (仮称) みよしフォレスト・シティ構想とは、どのような内容を考えているのか。もしくはどのようなイメージか</p> <p>5) 総合計画や都市計画マスタープラン、緑の基本計画との関係はどうか</p> <p>6) (仮称) みよしフォレスト・シティ構想と第6次総合計画は、同時に策定していくのか</p> <p>7) (仮称) みよしフォレスト・シティ構想策</p>	町長 政策推進室

		<p>2 町民の健康づくりについて</p>	<p>定にあたっては、政策研究所を活用することのことであるが、どのように進めるのか</p> <p>8) これまでも多くのテーマについて調査研究、提言を行ってきたが、それらと重なる部分はないのか</p> <p>9) まちづくりの方向性を定める重要な構想だと考えるが、どのように周知していくのか</p> <p>10) 令和4年度のまちづくりの方向性を改めて伺う</p> <p>1) コロナ前と比べて、町民の健康状態の変化はみられるか</p> <p>2) コロナ前と比べて、町民の健康診断の受診率の変化は感じられるか</p> <p>3) 学校健診の結果、要受診となった町内児童生徒の受診率についてはどのような状況か</p> <p>4) 平成27年度から平成29年度までの3年間で行われた健康長寿プロジェクトの継続の成果と継続について</p> <p>①特に成果として挙げられる点は何か</p> <p>②継続しているところはどこか</p> <p>5) 健康づくり（健康長寿）事業について</p> <p>①プロジェクト終了後、どのような事業を行っているのか</p> <p>②町民の参加状況はどうか</p> <p>③周知方法は</p> <p>6) 「健康マイレージ」の活用状況はどうか</p> <p>7) 歩くことを推進するまちづくりを進めてはどうか</p> <p>8) 「歩こう条例」や「歩くまちづくり条例」制定に対する見解は</p> <p>9) 食育について</p> <p>①プロジェクト終了後、食育（健康長寿）に関する事業はどのようなことを行っているのか</p> <p>②更に地産地消の取組みを進めるべきではないか</p> <p>10) がん検診と三芳やさいの摂取促進を連携させたイベントを組んではどうか</p>	<p>町長 健康増進課 住民課 学校教育課 健康増進課 観光産業課 健康増進課</p>
--	--	-----------------------	--	---

			<p>11) 「健康づくり推進計画」の進捗管理や見直しはどのように行うのか</p> <p>12) 町民の健康は(仮称)みよしフォレスト・シティ構想ともつながる部分があると考ええる。(仮称)みよしフォレスト・シティ構想に「健康」という視点も盛り込んでどうか</p>	政策推進室
11	本名 洋	<p>1 子どもの人権、権利を守る取り組みと教員の労働環境について</p> <p>2 ライフバスと町内公共交通について</p> <p>3 土地利用規制法について</p>	<p>1) 教員の働き方改革について</p> <p>①統合型校務支援システムの効果は見られるか</p> <p>②教員が休憩時間を取れているか</p> <p>③月45時間の残業時間上限が教員に周知されているか</p> <p>④勤務時間が正確に記録されているか</p> <p>2) 子どもの人権、権利を守る取り組みについて</p> <p>①県の相談窓口(子どもスマイルネット)の周知を行っているか</p> <p>②教師から児童・生徒への性暴力を防ぐ取り組みを行っているか</p> <p>③ヤングケアラーを把握できているか</p> <p>④ヤングケアラーへの支援ができているか</p> <p>⑤「三芳町家庭教育宣言」で子どもからの視点をどう生かしていくのか</p> <p>3) 子どもの権利条例について</p> <p>①子どもの権利(条約)についての研修を行っているか</p> <p>②子どもの権利条約が学校現場で生かされているか</p> <p>③子どもの権利条例を制定しては</p> <p>1) 公共交通の富士見市との協議は</p> <p>2) ライフバス再編の状況は</p> <p>3) ライフバス7番線代替案の検討状況は</p> <p>1) 政府から何らかの情報や案内などが来ているか</p> <p>2) 「重要施設」とされる可能性のある施設が町内或いは近隣にあるか</p> <p>3) 「特別注視区域」に対する認識は</p> <p>4) 法施行による町民への影響をどのように考えるか</p>	<p>教育長 学校教育課</p> <p>社会教育課</p> <p>学校教育課</p> <p>政策推進室</p> <p>町長 総務課</p>

			<p>5) 国から要請があれば住民の情報を提供するのか</p> <p>6) 埼玉県基地対策協議会に加入するための要件は</p> <p>7) 埼玉県基地対策協議会に加入を検討すべきでは</p>	
1 2	吉村美津子	<p>1 藤久保地域拠点施設の問題点</p> <p>2 町長の施政方針について問う</p>	<p>1) 藤久保地域拠点施設の要求水準書について</p> <p>①公民館・図書館の窓口対応は、従来方式の職員体制の継続で行っていくと捉えているがどうか</p> <p>②学童保育室は校舎内に造ると捉えているがどうか</p> <p>③学童保育室は、今まで通り職員体制で運営されると捉えているが、それでよいか</p> <p>④学童保育室の職員配置は現在12名だ。およそ同じ配置人数と捉えて良いか</p> <p>⑤修繕業務は事業者が修繕計画を立てることになっているが、今まで通り町が計画を策定し、発注すべきでは</p> <p>⑥事業者による什器・備品等保守管理業務とは</p> <p>⑦什器・備品等保守管理業務、外構等維持管理業務は、今まで通り町職員で維持管理をすべきでは</p> <p>⑧施設運営業務について</p> <p>⑨市民活動・交流促進支援業務について</p> <p>⑩事業者の自主事業（任意）の事業内容について</p> <p>⑪事業者の自主事業の問題点について</p> <p>⑫付帯施設（付帯事業）の事業内容について</p> <p>⑬付帯施設（付帯事業）の問題点について</p> <p>1) 「定住人口を増やし」と重要課題にあるが、その施策は</p> <p>2) 三芳町独自のコンパクト・スマートなまちづくりとは</p> <p>3) 第6次総合計画での福祉向上施策の位置づけについての考え方は</p> <p>4) 安全・安心に利用できる円滑な道路交通の確保とは</p>	<p>町長 施設マネジメント課</p> <p>町長 政策推進室</p> <p>福祉課</p> <p>道路交通課</p>

		3 交通安全対策とゾーン30プラスについて	<p>5) 農業振興地域整備審議会の諮問内容について</p> <p>6) (仮称) みよしフォレスト・シティ構想について</p> <p>①「緑の先買い制度」を導入すべきでは</p> <p>② 唐沢小学校東側の保存樹林は購入すべきでは</p> <p>7) マイナンバー制度の問題点をどのように捉えているか</p> <p>1) 2021年の交通事故件数と状況について</p> <p>2) 事故件数や事故内容をどのように捉えているか</p> <p>3) 安全対策をどのように講じていくのか</p> <p>4) ゾーン30プラスについて</p> <p>①ゾーン30プラスをどのように捉えているか</p> <p>②ゾーン30プラスの実施できる地点は</p> <p>③来年度予算にはどのように反映させていくか</p>	<p>観光産業課</p> <p>環境課</p> <p>住民課</p> <p>自治安心課</p> <p>道路交通課</p>
13	増田 磨美	1 藤久保地域拠点施設整備等事業について	<p>1) 藤久保地域拠点施設整備等事業の進捗状況について</p> <p>①アドバイザー業務委託事業者決定以降の進捗状況は</p> <p>②令和4年5月18日・21日の住民説明会の参加人数は</p> <p>③それぞれ、どのような質問、意見があったのか</p> <p>④説明会資料中の官民連携の必要性における提案型事業に公共交通事業とあるが内容は</p> <p>⑤子育て施設等の各室が共用となっているが児童館や子育て支援センターの事業は現状通りできるのか</p> <p>⑥事業予算について、対象施設整備の50%程度の補助率とあるが試算総額と詳細は</p> <p>⑦民間収益施設・自主事業について</p> <p>⑧アドバイザー事業者からの提案等はあるか</p> <p>⑨事業者選定委員会について</p>	<p>町長 施設マネジメント課</p> <p>町長</p>

			<p>⑩VFM算出の進捗状況は</p> <p>⑪事業方式は決まったか</p> <p>⑫SPCについての考えは</p> <p>⑬町内事業者の主体的参画を考えているとのことだがどういったところに配点、加点を考えているか</p> <p>⑭施設駐車場からの出入り口となる周辺道路利用について</p> <p>2) 要求水準書の策定内容について</p> <p>①本事業の目的の中で最も重点を置く内容は</p> <p>②既存樹木と緑地について</p> <p>3) スケジュールについて</p> <p>①供用開始時期を含め変更は</p>	
		2 親子に寄り添う子育て支援は	<p>1) 子育てに必要な支援について</p> <p>①小学校・中学校において4月からの2か月で欠席が長引き心配な児童、生徒はいるか</p> <p>②対応については</p> <p>③「ヤングケアラーの支援」を行う上での課題は</p> <p>④町のヤングケアラーの状況は</p> <p>2) ファミリーサポートの利用について</p> <p>①利用者人数とサポート提携人数は</p> <p>②研修は行われているか</p> <p>③活動内容について</p> <p>④利用者の意見を聞く機会などはあるか</p> <p>⑤今後どのように発展させていくのか</p>	町長 学校教育課 学校教育課 こども支援課 こども支援課
		3 高齢者が長く住みやすい町を	<p>1) 高齢者が長く住みやすい町にするために何が求められているか</p> <p>①老々介護について</p> <p>ア 75歳以上の夫婦だけの世帯数は</p> <p>イ 見えない高齢者になっていないか</p> <p>②今後の老々介護世帯への支援体制は</p> <p>③地域包括センターの今後の周知方法は</p> <p>④認知症サポートセンターの役割は</p> <p>⑤共生社会を考えるうえでの居場所作りをどう考えていくか</p>	町長 福祉課 健康増進課 福祉課
14	鈴木 淳	1 農業施策について	1) 農業振興地域整備計画策定に関するアンケートについて	観光産業課

		<p>2 持続可能なまちづくりについて</p>	<p>①どのような計画の策定（見直し）を考えているのか ②質問項目に「農用地区域(青地農地)の解除について」の項目がないのはなぜか ③農業収入のみ、もしくは農業収入を主としている農家が約2割だが、この結果についてどう考えるか</p> <p>2) これからの町の農業について</p> <p>①町内で新規就農するための条件（農地面積、農業従事職歴等）は ②後継者でなくとも新規就農がしやすくするための町の取り組みは ③優良田園住宅制度導入について町長の考えは</p> <p>1) 立地適正化計画について</p> <p>①計画策定に至るまでの経緯は ②市街化区域内の都市機能維持が目的の計画となるのか ③市街化調整区域の生活基盤はどう維持していくのか ④町の総合拠点である町役場周辺を始め、小中学校など多くの公共施設が市街化調整区域に配置されているが、将来の更新時に都市機能誘導区域への移動も考えられるのか ⑤計画策定に合わせて都市計画の見直し（市街化区域の拡大等）は検討しないのか ⑥都市機能誘導区域、居住誘導区域外では開発や土地利用の規制は強化されるのか ⑦町内の各地域拠点を結ぶ交通サービスの充実も計画の目的の一つだが、町の公共交通網は改善されるのか ⑧集約都市形成支援事業費補助金を利用しなかった理由は ⑨この計画によって都市整備面での町の将来像がさらに具体化するのか</p> <p>2) 藤久保地域拠点施設事業について</p> <p>①都市構造再編集中支援事業（個別支援制度） ア 補助額が確定するのはどの時点か</p>	<p>町長 観光産業課 都市計画課</p> <p>都市計画課</p> <p>政策推進室</p> <p>都市計画課</p> <p>施設マネジメント課</p>
--	--	-------------------------	---	---

			<p>イ 藤久保小学校の更新、複合施設の建設、それぞれが個別に対象になるのか</p> <p>ウ 造成工事や周辺道路の整備費も対象になるのか</p> <p>エ 複合施設に至るまでの町道や公共交通網の整備費は対象になるのか</p> <p>オ 今定例会で提出予定の債務負担行為額（事業費+維持管理費）が増額していくことはあり得るか。</p> <p>カ 増額された場合は国の個別支援制度の補助額も増額されるのか</p> <p>②事業費の自主財源となる基金は今後もしっかりと積み上げていけるのか</p>	<p>財政デジタル推進課</p>
	3 交通安全対策について	<p>1) 幹線17号線の鉄パイプについて</p> <p>①設置後の接触等の事故数は</p> <p>②町への苦情は入っているか</p> <p>③住民から苦情を多く聞くが、改善もあり得るか</p>	<p>道路交通課</p> <p>町長</p>	
	4 公金の支払いについて	<p>1) 過去に振込額の誤りなどの事故はあったか</p> <p>2) 振込事故を起こさないためのチェック体制はどうなっているか</p>	<p>会計課</p>	